



～ 大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き 毎月勤労統計調査地方調査

まいきん ダイジェスト

日頃から毎月勤労統計調査に格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。
皆様に提出いただきました調査票の集計結果は、政策決定の指針など様々に活用されています。



まいきんでどんなことが分かるの？
→ 大阪の賃金、労働時間、雇用の変化が分かります！



毎月勤労統計調査の結果は、毎月の公表と併せて、月別の結果のとりまとめと年平均結果(確報)を毎年公表しています。また、結果は産業別や就業形態別に公表しています。

今回は、大阪府のパートタイム労働者比率と常用労働者数をもとに産業別の傾向をグラフにご紹介します。

令和5年1～7月の概況 (各月前年同月比)

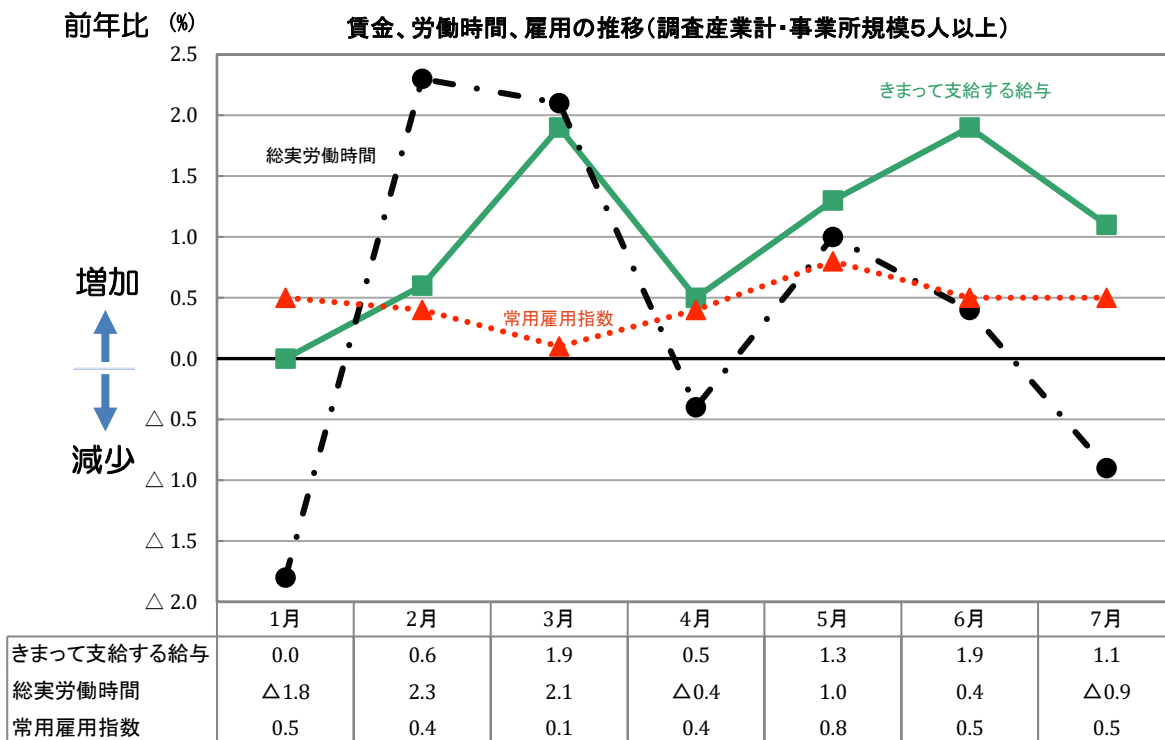
— きまって支給する給与は2月以降微増が続いている。総実労働時間は1月から2月にかけて大きく増加したが、4月及び7月に減少した。常用雇用指数は微増が続いている。 —

きまって支給する給与(*1)	2月以降6か月連続の増加
総実労働時間	5月以降2か月連続で増加するも7月は減少
常用雇用指数(*2)	1月以降7か月連続の増加

(*1) 労働協約、就業規則等で定められた支給条件、算定方法によって支給される給与で、「超過労働給与」を含み、「賞与」や3か月を超える期間で算定される「通勤手当」等の「特別に支払われた給与」を除く。

(*2) 各月末の常用労働者数(期間を定めず、又は1か月以上の期間を定めて雇用される労働者の数)の基準年(令和2年)の平均を100として表した数値

【令和2年の平均を100とする指数の各月の前年同月比を表しています】



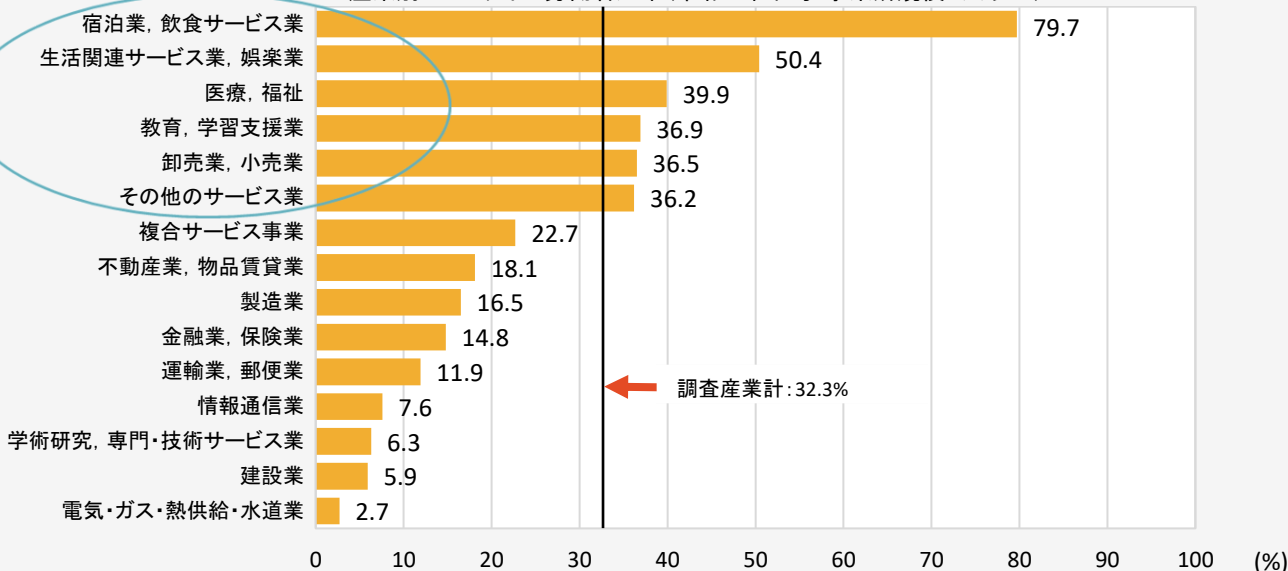


産業別にパートタイム労働者比率(年平均)を見ると・・・

宿泊業, 飲食サービス業や生活関連サービス業, 娯楽業, 医療, 福祉等の一人ひとりが主に対面して利用することが多い産業のパートタイム労働者比率が高いことが分かります。

パートタイム労働者比率(令和4年平均)を産業別にみると、「宿泊業, 飲食サービス業」が最も高く79.7%、「生活関連サービス業, 娯楽業」が50.4%と続く等、一人ひとりが主に対面して利用することが多い産業の労働者比率が高くなっています。

産業別パートタイム労働者比率(令和4年平均・事業所規模5人以上)

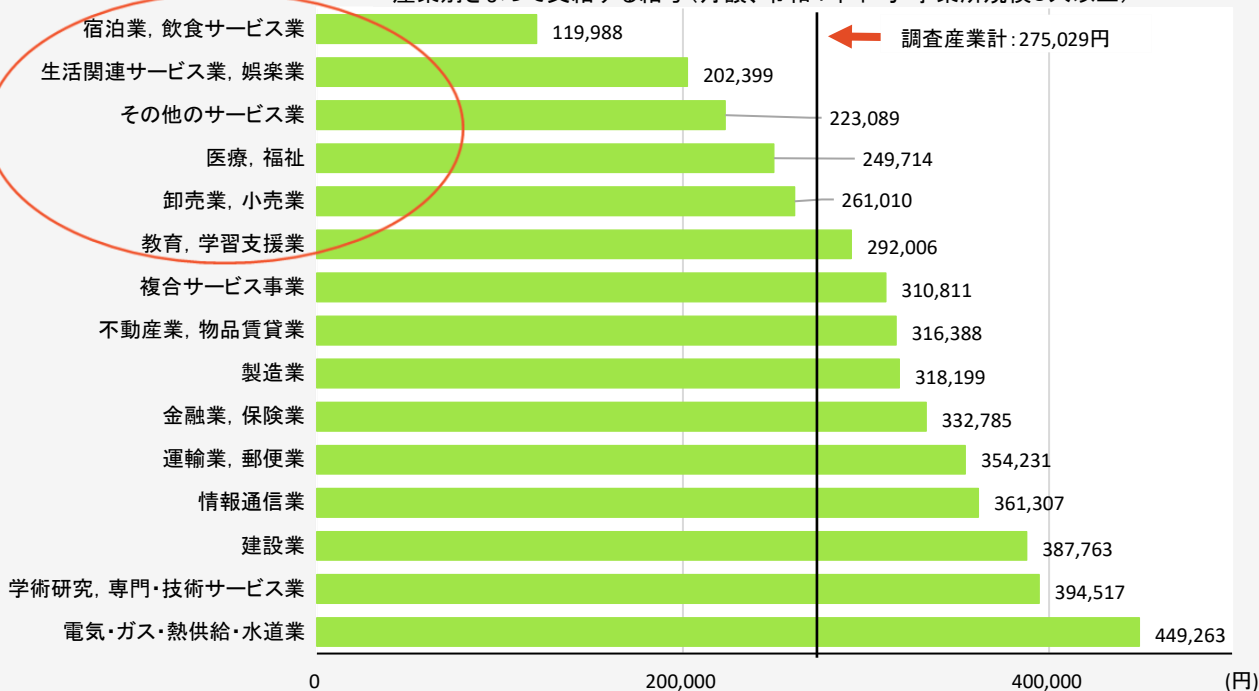


産業別にきまって支給する給与(月額・1人平均)を見ると・・・

宿泊業, 飲食サービス業や生活関連サービス業, 娯楽業, その他のサービス業等のパートタイム労働者比率の高い産業のきまって支給する給与が比較的低いことが分かります。

1人平均きまって支給する給与(月額、令和4年平均)を産業別に見ると、「宿泊業, 飲食サービス業」が最も低く119,988円、「生活関連サービス業, 娯楽業」が202,399円と続く等、パートタイム労働者比率の高い産業と概ね相関関係があることが分かります。

産業別きまって支給する給与(月額、令和4年平均・事業所規模5人以上)





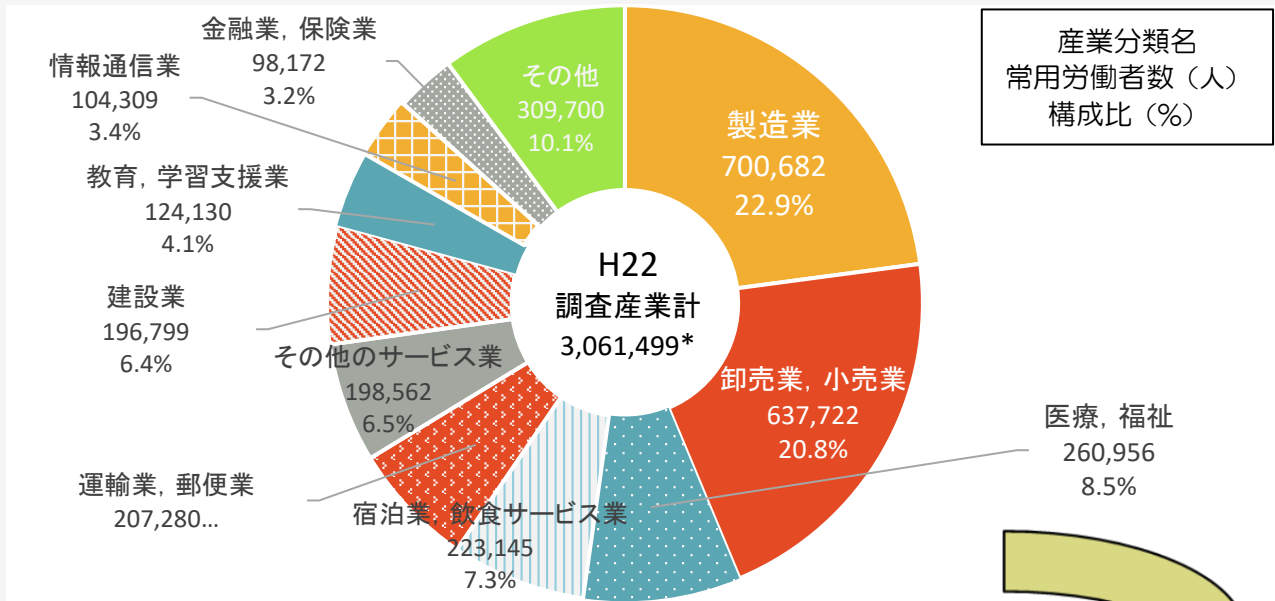
平成22年と令和4年の常用労働者数の産業別構成比を比べると・・・

割合の高い上位3つの産業は「製造業」、「卸売業,小売業」、「医療,福祉」から「卸売業,小売業」、「医療,福祉」、「製造業」に変化し、製造業の割合が低下しました。

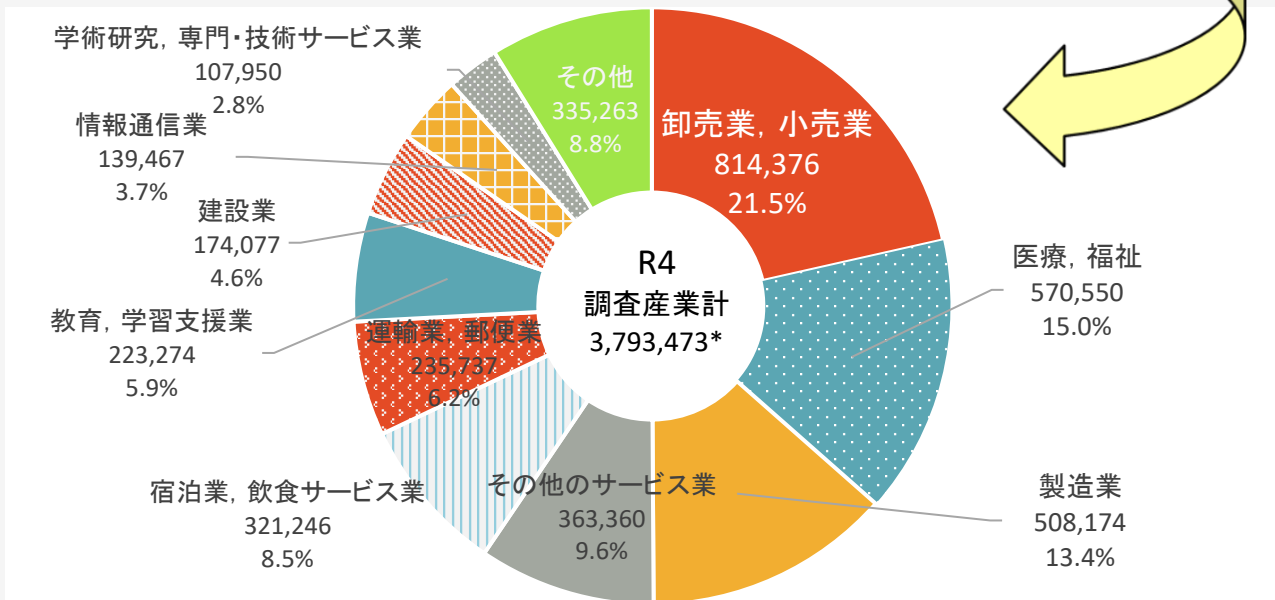
平成22年平均の常用労働者数の構成比を産業別に見ると、「製造業」が22.9%と最も多く、次いで「卸売業,小売業」が20.8%、「医療,福祉」が8.5%と続きました。

令和4年平均では、「卸売業,小売業」が21.5%と最も多く、次いで「医療,福祉」が15.0%、「製造業」が13.4%と続き、平成22年平均と比べると、「卸売業,小売業」の割合は0.7ポイント、「医療,福祉」の割合は6.5ポイント上昇、「製造業」の割合は9.5ポイント低下しました。

平成22年平均・常用労働者数の構成比(事業所規模5人以上)



令和4年平均・常用労働者数の構成比(事業所規模5人以上)



*注)常用労働者数は、調査産業計及び各産業別に推計しているため、各産業を足しても調査産業計に合わない場合があります。

毎月の調査結果は大阪府のホームページでご覧いただけます！
詳しくは…「大阪府 毎勤」で検索！
月報、年報、まいきんダイジェストも全ページダウンロードできます！

大阪府 毎勤

検索



～まいきんは賃金、労働時間、雇用の変化を迅速にとらえる調査です～

調査結果はこんなところで活用されています！



政策立案で…

身近なところで…

景気判断

労働指標

賃金・雇用の
基礎資料

内閣府の▶月例経済報告
▶景気動向指数

▶労働時間短縮に関する施策
▶国際労働機関(ILO)へ定期的に報告

▶保険給付額の改訂
(雇用保険・労災保険)

まいきんで、つかむ経済 えがく未来

～正確な調査結果は、調査への正確な回答から～

毎月勤労統計調査への ご理解、ご回答を よろしくお願いいたします！



まいちゃん



とくちゃん



きんちゃん

皆さまの 理解で成り立つ 勤労統計

まい
きん

お知らせ！

11・12・1月は 年末賞与調査期間です！

金額を「特別に支払われた給与」欄に
支給日を「備考」欄に
記入してください。よろしくお願いいたします。

まいきんダイジェスト

インターネットでもご回答いただけます！

- ✓郵送の手間が省ける
- ✓紙の調査票への記入が不要

などのメリットがあり、大阪では47.9%の事業所(規模5人以上29人以下・令和5年7月調査分)がご利用です。

なお、ご利用には電子メールでの申込みが必要な場合があります。

詳しくは…

厚労省 オンライン 利用希望

検索



令和5年11月発行



大阪府 総務部統計課 勤労・教育グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)19階

TEL 06(6210)9200・9201/FAX 06(6210)9210

ホームページ https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/top_portal/index.html

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。